

**【現計画】**

- 常盤小の児童は、すべて西岐波中に進学  
⇒令和9年度入学の生徒から、順次西岐波中に進学

**【西岐波中学校区地域協議会からの要望】**

- 通学区域変更(則貞・亀浦自治会の生徒が西岐波中学校に進学)に係ること
  - ①令和9年度から当面、「学校の選択」を可能とし
  - ②通学路の安全確保や通学支援の状況、学校選択の状況を確認しながら
  - ③令和15年度までに、「全員が西岐波中学校への進学」、「学校選択の継続」「小学校区の再編」の判断を行うことを提案
- 今後の協議会の役割について
  - ①令和8年度に通学支援の方法などについて、令和7年12月に実施したアンケートの記述の内容などを参考に検討し、教育委員会に提案していきたい。
  - ②令和9年度から令和14年度の間、「通学支援に対する取組状況」や「学校選択の状況」を確認するなどのフォローを行っていきたい。

**【教育委員会の今後の対応について】**

- 通学区域変更(則貞・亀浦自治会の生徒が西岐波中学校に進学)に係ること
  - ①常盤小学校の児童は、令和9年度入学の生徒から西岐波中学校に進学することとなるが、当面の間、申し出により常盤中学校に就学することを可能とする。(就学学校変更願)
  - ②現計画については、策定から5年後(令和11年度)に児童生徒数の推移や学校教育の変化の状況を踏まえたうえで見直しを行なうこととしているため、令和11年度時点で就学の状況等を踏まえ、計画の変更について検討する。
  - ③その時点で、大きな状況の変化がなかった場合は、次期計画の改定時(令和15年度)には、通学区域についての最終的な判断を行うものとする。
- 今後の協議会について
  - ①令和8年度は、通学支援の方法などについて、協議・調整を行ってきたい。
  - ②令和9年度以降、就学先や通学方法の状況などについて情報共有を行いながら、協議・調整を行ってきたい。

宇部市立小中学校適正規模・適正配置

# 西岐波中学校区地域協議会だより

第3号

第3回の西岐波中学校区地域協議会を2月10日(火)18時30分から常盤ふれあいセンターで開催しましたので、その概要をお知らせします。

会議ではまず、常盤小学校区の委員で構成する「専門部会」より、亀浦・則貞自治会の世帯を対象としたアンケート調査の内容と、その結果に基づき作成された計画の修正案が報告されました。

その後、この修正案について協議会で議論した結果、協議会の意見として教育委員会へ修正案を提案することが決定されました。

今後は、教育委員会で修正案に対する対応を検討し、3月12日に開催予定の次回協議会にて報告することとなりました。

## 第3回 西岐波中学校区地域協議会概要

### アンケート調査の内容

令和7年12月17日～令和8年1月16日に亀浦・則貞自治会（1475世帯を対象）に実施したアンケート調査の内容について報告がありました。

#### ■ 計画修正案について

A～D案の5択のうち最も好ましい案、次に好ましい案の欄のそれぞれに1つ〇を記入してください。

案	実行方針の内容	回答（それぞれに1つ〇）	
		最も好ましい	次に好ましい
A	【市の計画通り】 令和9年度より常盤小学校からの進学先は全て西岐波中学校へ		
B	【スケジュールの延期】 Aの計画を5年間延長する（令和14年度から西岐波中学校へ進学）		
C-1	【学校選択】 令和9年度から中学校選択 令和14年度から西岐波中学校へ進学		
C-2		令和9年度から中学校選択 令和14年度以降も引き続き選択(条件有り)	
D	【区域変更】 令和9年度から中学校選択 令和14年度から小学校区再編		

#### ■ 判断期間について

修正案による実施の判断期間を、計画で定めている令和9年度に+5年の令和14年度までとしています。この判断は早いもしくは遅いと思いますか。

判断が	回答（どちらかに〇）
早いと思う	
遅いと思う	

#### ■ 通学支援について

市は通学距離が長くなることへの対応として、通学支援を検討します。この通学支援の対応の是非が計画の実行判断の重要な判断材料になります。

追加で要望したいとすれば、どのようなことがありますか？（自由記述）

※ 現時点で市から提案されている対応策

通学路整備の協議、交通局(市営バス)と路線バスの増便等について協議、電動アシスト自転車の購入費用助成の検討

#### ■ 自由意見について

計画の最終案に盛り込んでほしいご意見がありますか？（自由記述）

#### ■ 世帯の状況について

ご家庭(世帯)についてお答えください。

ご家庭(世帯)が	回答（どちらかに〇）
子育て世帯である（予定も含む）	
子育て世帯ではない	

アンケート調査の内容、説明会の実施、調査結果のとりまとめ、計画の修正案の作成については、専門部会が中心となり実施されました。

※ 関係世帯の方々を対象とした「アンケート調査に関する説明会」は令和7年12月17日に常盤ふれあいセンターで開催されました。

※ 専門部会から協議会に報告された修正案の内容は、裏面のとおりです。

## アンケート結果と総括

### ■アンケート調査の集計結果

自治会名	世帯数 (A)	回答数 (B)	記入回答 (C)	白紙回答 (D)	子育て世帯回答 (E)	回答率 (B/A)	記入回答率 (C/B)	子育て世帯率 (E/C)
亀浦東	196	60	41	19	17	31%	68%	41%
亀浦台	102	12	0	12	0	12%	0%	—
亀浦西	223	30	27	3	16	13%	90%	59%
亀浦北	216	20	17	3	14	9%	85%	82%
北則貞	271	57	55	2	25	21%	96%	45%
東則貞 C	145	20	18	2	10	14%	90%	56%
東則貞 B	130	66	33	33	4	51%	50%	12%
東則貞 A	192	71	10	61	6	37%	14%	60%
合計	1475	336	201	135	92	23%	60%	46%

### ■案の選択結果

自治会名	計画案 第1希望					計画案 第2希望					実施時期	
	A	B	C-1	C-2	D	A	B	C-1	C-2	D	早い	遅い
亀浦東	8	2	8	19	4	3	8	11	12	3	16	22
亀浦台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
亀浦西	2	4	2	15	4	1	1	5	6	10	17	7
亀浦北	1	0	5	8	3	1	4	4	7	0	9	7
北則貞	5	4	3	23	19	1	7	10	18	12	42	9
東則貞C	3	0	0	13	2	1	1	2	2	8	14	4
東則貞B	3	3	4	13	6	1	2	2	9	10	19	8
東則貞A	2	0	1	6	1	0	0	4	4	1	7	2
合計	24	13	23	97	39	8	23	38	58	44	124	59

### ■アンケート調査結果の総括

- アンケート回収率は23% (336人/1475人) で、そのうちの40% (135人/336人) が白紙回答。  
また、回収率は自治会により、ばらつき (9~51%) がある結果となった。
- そのため、地域住民全体の意見が反映されていない可能性はあるものの、有効回収率の46%が子育て世帯であることから、子育て世帯の関心が高いことがわかった。
- 計画案の選考としては、第1希望、第2希望トータルで見ると、C-2の「学校選択の継続案」が最も選ばれていた。  
次にDの「区域変更案」、続いて、C-1の「一定期間学校選択後西岐波中学校へ進学」の順に高い結果になった。  
また、実施時期については、「早い」との回答が優位となっている。

### ■専門部会のまとめ

アンケート調査の結果から、計画の修正案を次のようにまとめました。

- ①計画の修正案として令和9年度から当面、「学校選択」を可能とし、  
②通学路の安全確保や通学支援の状況、学校選択の状況を確認しながら、  
③令和15年度までに、「全員が西岐波中学校への進学」、「学校選択の継続」、「小学校区の再編」の判断を行うことを提案したい。
- 計画に対する提案を行うことと併せて、協議会では令和8年度に通学支援の方法などについて、アンケート調査の自由記述の内容などを参考に検討を行い、教育委員会に提案していきたい。
- 令和9~14年度の間、通学支援の取組状況や学校選択の状況を確認するなどのフォローを行ってきたい。

<参考：アンケート調査に対する、協議会での主なご意見>

地域住民の意見がしっかり反映されている内容だと思う。回答数は少ないかもしれないが、計画に興味がある方々が回答されたと思うので、回答しなかった方も決まった内容に賛成するのではないかと考える。

協議会では、出席委員全員一致で専門部会からの修正案を承認し、協議会の意見として、教育委員会に提案することに決まりました。

教育委員会では、この提案について、どのように対応していくのかを検討し、今後の方針について、次回の協議会で報告することとしています。

【発行元】宇部市教育委員会事務局 教育総務課

☎34-8604 mail: ed-soumu@city.ube.yamaguchi.jp

※ 計画や協議内容の詳細は市WEBサイトからご覧いただけます。  
ウェブ番号 1025530

